

令和7年度 鹿児島県支部懇談会

令和7年11月23日（日）に、鹿児島市内の鹿児島県社会福祉センター会議室において支部懇談会を開催しました。

会員4名とその同伴者2名という少人数の集まりとなりましたが、和やかな雰囲気の中で、出席者同士打ち解けた話で時間が過ぎるのを忘れるほどでした。

○懇談会次第（11時～13時）

- ・竹内 正広支部長あいさつ
- ・欠席会員の近況等報告
- ・出席者による近況報告及び情報交換
- ・勉強会 鳥井晋三先生「病院とのおつきあい」について
(資料提供：東京支部)
- ・昼食と歓談
- ・岩崎 宣男支部相談役閉会あいさつ

○懇談会概要

今回の懇談会では、出席者多数の場合は、講師をお招きしての講話も計画していましたが、少人数ということで、代わりに東京支部が御提供くださいました鳥井晋三先生の講話『「病院とのおつきあい」について』の資料を基に、支部長が講師となり勉強会をしました。

資料はとても分かりやすい内容で、出席者の皆さんからも、病院での診察の時などで、心当たりがあるとの話が出るなど、参考になったのではないかと思います。貴重な資料をご提供くださいました東京支部さん、有難うございました。



出席者による近況報告及び情報交換では、ペースメーカーのことに限らず、皆さんのが、これまで病気や健康管理などで体験したことなどを、たくさん語つていただき、話が大いに盛り上りました。

また支部長が、7月12日～13日にかけて開催された「令和7年度全国支部長会」の報告をしました。

その中で、会員の減少、高齢化、役員のなり手不足、行事参加者の減少等といった各支部が抱えている現状に対して、本部が設置した支部活性化委員会で支部長会での意見や提案を検討していくこととなつたことなどを報告しました。

昼食・歓談の時間では、日本料理のお店から、お弁当を取り寄せました。皆さんとても美味しいと好評でした。

本県支部は、もともと会員数が少ないこと、また高齢な方も多いことなどから出席者は少ない傾向にはありますが、少人数ならではの和やかな雰囲気の中で、出席者同士打ち解けた話して楽しく時間が過ぎていきます。

「次回は4月19（日）に予定しています。楽しい語らいと美味しいお弁当が待っています。」

鹿児島県支部の会員の皆さんのご参加を心待ちにしています。

